

電 設 新 聞

発行所
 社団法人 建設省
 福島県電設業協会
 発行人 國津政夫
 郵便番号 960
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設協会館)
 電話 (0245)33-6226
 編集印刷 福島タイムズ社
 福島市御山字戸上64-5

電気設備
 住宅設備機器
 コーディネーター OKADA

岡田電気産業株式会社

本社 福島市平谷川瀬字明治町二七
 (〇二四六)二五六一六一
 営業所 白河・郡山南・郡山北・会津・原町
 福島・いわき南・他 県外十一カ所

来月6日に体験発表会

発表者3名とテーマ決まる

福島市の青少年会館で開催

電気設備工事の施工技術向上に向けて、当協会が毎年開催している工事施工体験発表会が、五月六日午後一時半から福島市黒岩の県青少年会館で開かれる。

これは、現場代理人ら工事の第一線に立つ技術者が日々の仕事を通じて感じたこと、新技術への取り組み、労働安全対策、施工のノウハウ等について発表し会員企業のレベルアップに役立てることが目的。来賓には、県及び市町村の建築・設備担当者を招く予定で、アドバイスを受けることになっている。

発表者及びテーマは次の通り。
 △樋口三夫(いわき支部・植田電機機工工事係長) Ⅱ光ファイバーケーブル施工について
 △栗城茂明(会津支部・機接電機商会現場代理人) Ⅱ初めての現場代理人を終つて
 △関根善博(福島支部・巴電設機工主任) Ⅱ高天井の照明設備について

自治体に協力要請

第2次構改プログラム策定

建設省

建設省は平成四年度から六年度までの三カ年度で実施する「第二次構造改善推進プログラム」を策定し、各都道府県などに対して理解と協力を呼びかける通達を出した。

第二次プログラムでは、第一次(元年度、三年度)で基本目標にあげていて①雇用労働条件の改善と人材の確保・育成②生産性の向上③建設生産システムの合理化推進④不良不適格業者の排除に加え、新たに⑤建設産業における安全対策の強化⑥建設産業に対する理解の増進を加えた。

第一次構造改善プログラムは、関係者の努力により成果を上げつつあるが、未だ十分とは言えず、特に深刻化する人材不足問題などは、まったなしの状態。このため個々の企業、業界団体が自助努力を積極的に行うことを前提に、建設行政の支援が必要な諸施策のうち重点的に実施すべき

行動計画を示した「第二次構造改善推進プログラム」を策定した。第二次プログラムの中では、人を大切にする建設産業を実現する、という位置づけを明確に打ち出し、六つの重点課題を設定した。この推進にあたっては、全

女性就業も念頭に

雇用労働条件の改善と人材の確保育成
 年間総労働時間千八百時間の実現を目標に時短推進への対応を確に行う。また賃金台帳推進キャンペーン等の実施や女性の就業を念頭においた現場環境改善に努めるとともに、直用化、常用化、月給制への移行を促進する。さらに雇用労働条件の改善に積極的に取り組んでいる企業を評価する制度を整備し、改善

を進める企業が企業間競争上不利となることを防止する。
 ●生産性の向上
 経営基盤強化に向け、業種別経営改善指針の作成並びに財務診断・指導及び経営等研修の充実・強化を図るほか、OA機器の導入・活用を促進する。また合理的な工程管理のためのマニュアルを作成するほか、機械化・工場生産化

を促進することを目指す。
 ●不良不適格業者の排除
 指定建設業監視技術者資格者証制度をはじめとする建設業法の技術者制度の徹底と共同企業体運用準則、共同企業体運営指針の一層の定着を図るほか、一括下請負の禁止、下請契約における代金支払の

地元業者活用を!

雇用促進事業 団体などへ陳情

本協会の國津政夫会長、崎勉・佐藤春雄副会長は三月三十日に上京し、雇用促進事業団と斎藤邦吉代議士に対し、勤労者総合福祉センター(福島ミニサンプラザ)建設の電気工事に地元業者を活用するよう陳情した。

同施設は、福島市上町の旧福島交通バスターミナル跡に建設されるもので、陳情を受けた雇用促進事業団などでは「陳情の趣旨は理解している」と回答した。

適正化等に努めることとする。
 ●安全対策の強化
 施工体制台帳の整備等により、主任技術者等の配置の徹底、建設技能労働者に対する教育ビデオ等を用いた安全教育の強化、技術者の育成と技術力の向上を図るための講習を実施する。
 ●建設産業に対する理解の増進
 あらゆる機会を通じてマスメディア等を積極的に活用して建設産業の果たしている社会的使命を広く国民各層にPRする。この目的に資するため、新たに建設産業構造改善週間を設ける。このほか地球環境問題に対する行動規範や、建設副産物のリサイクル推進に関する普及、啓発を行う。

橋本氏が梁川町助役に



本協会の前専務理事橋本孝氏が、三月十九日に開かれた伊達郡梁川町議会で助役に選任された。

橋本氏は昭和七年生まれで梁川町は出身地。平成二年までは県に在籍し、観光物産課長、監理課長などの要職を歴任し、勇退後本協会の専務理事に迎えられていた。就任にあたり橋本氏は「同町発展のため全力を尽くしたい」と抱負を語っている。

実施日程決まる

建築設備士試験など

平成四年建築設備士試験
 ●建築設備士更新講習の日
 程がこのほど発表された。

実施機関は助産技術教育普及センター。
 ●平成四年建築設備士試験
 △受験申込書の頒布 三月十六日、四月十五日まで
 △第一次試験(学科) 六月二十一日、最寄りの試験地は仙台と東京

△第二次試験(設計製図及び論文) 八月二十三日
 △同合格発表 十二月一日

△受験手数料 二万六千三百円
 △平成四年建築設備士更新講習
 △受講対象者 ①建築設備士試験を平成二年一月に合格した者 ②平成元年度の更新講習を修了した者 ③平成元年度から三年度

の建築設備士更新講習の受講対象者として受講しなかつた者
 △講習地 最寄りの会場は仙台市(十一月二十一日)と東京都(十月二十六日)

△修了者の発表 講習終了後各会場ごとに建築設備士更新講習受取書を渡すことにより発表に代える
 ※助産技術教育普及センター 本部(東京都港区赤坂六-1-1 協栄生命赤坂ビル)

127億円余を計画

本年度の県営繕工事

平成4年度
 県営繕課は、平成四年度営繕事業概要を発表した。それによると工事は三百四十五件、金額にして百二十七億二千七百円が計画されている。金額的には自治研修センターや工業技術センターが完了した

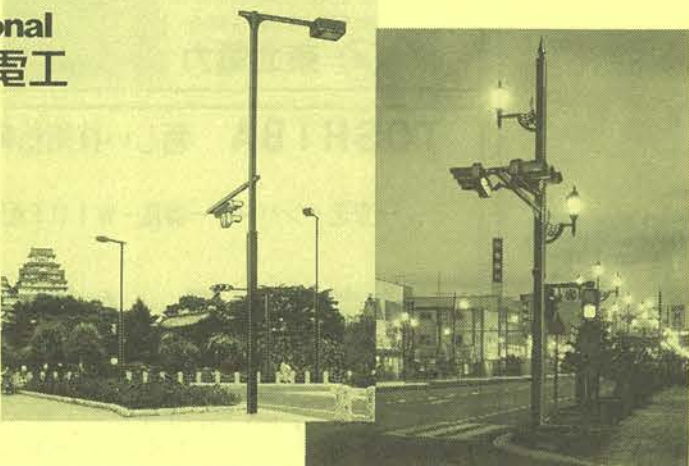
ため前年度より少なくなっているが、工事は実質的に増加した。
 工事の内訳は、知事部局が百七十六件、六十五億七千八百円、教育庁が百四十四件、四十四億一千四百万円、警察

本部が二十五件、十七億三千五百万円、前年度に比べて金額が約五十億円のマイナス。しかし前年度の自治研修センターと工業技術センターの継続事業費を差し引くと、二、八兆の増となった。

また設計及び調査委託は、七十七件、六億五千六百万円が予算化され前年度に比べ倍増している。
 施策面では、高齢者・障害者にやさしい街づくり事業がスタートし、三カ年計画で、既存県有施設にスロープ、玄関自動扉、障害者トイレ等の改修を行うことになり、四年度は十四ある県合同庁舎の半数の七庁舎で実施される。

(2面に概要を掲載)

National 松下電工



電線地中化に対応した新しい都市環境照明です。

- 道路照明、信号、交通標識を一体化。
- 電線地中化事業(CABシステム)に対応。
- 街並みの美化、都市景観向上へ貢献。

ナショナル多目的ポール照明

お問い合わせは (〒963)郡山市朝日2丁目5-15松下電工・福島営業所 ☎(0249)39-7731

A&I
 快適を科学します

●支部だより● 組合会館が落成

県南電気工事協同組合



年に郡山電気工事協同組合に名称を変更、同三十六年に現在の県南電気工事協同組合に改称、同四十一年に組合事務所を細沼町に構えた。以来今日まで組合員は二百九社の大世帯となり事務所の狭隘さと駐車場のスペースがないため、建設準備委員会を設けて用地の取得、施工業者の選定を行い昨年七月に金田建設からの施工で着工し、十二月に完成した。

郡山支部
県南電気工事協同組合会館がこのほど完成した。さる二月二十七日ホテルはまつ「平安の間」で各市町村長はじめ東北電力郡山営業所長、郡山労働基準監督署

長、工事関係者取引先ら来賓多数を招き、盛大に組合会館竣工祝賀会を行った。同組合は昭和二十二年四月に郡山地区電気工事業協会として設立し、同二十六

年郡山地区電気工事業協会に名称を変更、同三十六年に現在の県南電気工事協同組合に改称、同四十一年に組合事務所を細沼町に構えた。以来今日まで組合員は二百九社の大世帯となり事務所の狭隘さと駐車場のスペースがないため、建設準備委員会を設けて用地の取得、施工業者の選定を行い昨年七月に金田建設からの施工で着工し、十二月に完成した。

福島支部が研修会

本協会福島支部（佐藤春雄支部長）と福島地区管工事協同組合（堀正光理事長）の第六回合同技術研修会が、三月四日福島市のウエディングホテルティで開かれ、合わせて約九十名の現場代理人らが出席した。

はじめに協理部長とともにあいさつに立った佐藤支部長は「電気、管工事は中央大手企業にそん色のない技術水準に達している。この機会に皆さんが常日頃考えていることを積極的に発言してほしい」と述べた。また来賓の丹治勝俊福島市建設部建築課長は、「この研修の成果は、公共建築の質の向上につながっている」とあいさつした。

平成三年度福島市発注の工事検査結果について説明されたあと研修に移り、まず全体会で特記仕様書における火災保険内容の明示や建退協と中退金の取り扱い、また省力化と技術向上のための新工法・新材料の使用等について協議した。引き続き、電気と管に分かれて分科会が開かれ、電気分科会では、受電日から引き渡しまでの電気料金の算出基準の明示や掘削・埋戻しにおける残土処分場の搬出基準等について意見を交換した。

事務局のうごき
本協会事務局の渡辺千佳主事は都合により三月三十一日で退職し、後任には岡崎恭子さんが採用された。

会員49名が参加

関門橋と出雲空港を見学

会員親睦研修旅行が、春日和に恵まれた四月八日から十日にかけて行われた。今回は玉造温泉と萩、出雲大社の旅で、途中に関門大橋と出雲空港（第三種）も併せて見学した。

四月八日、早出して仙台空港に集まった四十九名の参加者は福岡空港まで二時間、空の旅を楽しんだ。さ

あ、ここから長い長いバスの旅。車中昼食もそこそこ大宰府天満宮へと回った。商売繁盛、家内安全、孫の進学報告等いろいろとあったはずだが、その中身は参拝者のみぞ知る。学問の神社と言われているが、関係のない人もいたであろう。

ト台地は訪れる者を圧倒。このあたりから安眠時間に入る方とアルコールの助けで活力に満ちあふれる方とに別れてきた。一日目の宿である萩本陣

二日目は萩市内の観光へ。萩は毛利藩三十六万石、日本の夜明けとも言われた明治維新の指導者が数多く出た。吉田松陰をはじめ木戸孝允、高杉晋作、千原札之

古い造りの中にも今なお残されている数々の建物を見学し、区画された各横丁、原点に帰った日本建築の推移を見た思いがした。「一葉二萩三唐津」と呼ばれている萩焼きも数多く見ることができ、買い求めた方も多かった。萩市内を横切り宿に向かう前に萩藩が建造した反射炉を見る。これは一八五八年（安政五年）建造されたもので、玄武岩と耐火レンガを積み重ねた高さが一・五層の煙突で上が二つに別れているのが特色。上部三分の一が耐火レンガで作られたこの式のも

のは静岡県の韮山の二カ所にしかない。昼食を萩市内の城跡レストランで済まして、国道九号線を北上、二日目の宿である青メノウの産地玉造温泉へと向かった。最終日は、萩江城から宍道湖を眺める。小泉八雲が「太陽が沈むに従って、さまざまに変化する夕日」と記した場所だが、時間帯のズレで我慢。宍道湖の七珍味、シジミ、スズキ、ワカ

縁をもじって五円、充分にご縁を十五円、始終ご縁を四十五円。そしてこのでのかしわ手は自分と相手の分を二回つつパンパンと打ち鳴らすのが習わし。めったに行けるところではないので、まとめてお願いをして大社を後にした。大社を後に車は進む。JR大社駅（大正十三年に改築された神社様式を取り入れた珍しい木造建築）を左手に見ながら最終目的地出雲空港（第三種空港）へと向かう。滑走路は短く近くに宍道湖があるため飛行機は堤防に向かってテイクオフ。福島空港も早期に二、五〇〇坪にしなければならぬ」と話し合う。

午後三時過ぎの便で羽田へと向かう。何ごとも無く羽田空港に到着し解散、旅のなごりを惜しみながら家路についた。

会員同志のコミュニケーショが深まったことを最後に記し、終りにしたいと思えます。（参加者代表・書き人知らず）

会員親睦研修旅行 玉造・萩・出雲の旅

天満宮をあとに、バスは九州自動車道を関門大橋へと進む。巨大な橋、土木技術の偉大さ、空路や航路の道しるべとなる電気設備は見事であり、夜のイルミネーションの美しさは想像以上だろう。

壇之浦パーキングエリアで関門大橋を見ながら小休止したのち秋吉台に入る。見渡す限りの草原地帯の中に無数の生灰石柱が並んで見える日本最大のカルス



萩・東光寺を見学する参加者

一日目の宿である萩本陣

古い造りの中にも今なお残されている数々の建物を見学し、区画された各横丁、原点に帰った日本建築の推移を見た思いがした。「一葉二萩三唐津」と呼ばれている萩焼きも数多く見ることができ、買い求めた方も多かった。萩市内を横切り宿に向かう前に萩藩が建造した反射炉を見る。これは一八五八年（安政五年）建造されたもので、玄武岩と耐火レンガを積み重ねた高さが一・五層の煙突で上が二つに別れているのが特色。上部三分の一が耐火レンガで作られたこの式のも

のは静岡県の韮山の二カ所にしかない。昼食を萩市内の城跡レストランで済まして、国道九号線を北上、二日目の宿である青メノウの産地玉造温泉へと向かった。最終日は、萩江城から宍道湖を眺める。小泉八雲が「太陽が沈むに従って、さまざまに変化する夕日」と記した場所だが、時間帯のズレで我慢。宍道湖の七珍味、シジミ、スズキ、ワカ

縁をもじって五円、充分にご縁を十五円、始終ご縁を四十五円。そしてこのでのかしわ手は自分と相手の分を二回つつパンパンと打ち鳴らすのが習わし。めったに行けるところではないので、まとめてお願いをして大社を後にした。大社を後に車は進む。JR大社駅（大正十三年に改築された神社様式を取り入れた珍しい木造建築）を左手に見ながら最終目的地出雲空港（第三種空港）へと向かう。滑走路は短く近くに宍道湖があるため飛行機は堤防に向かってテイクオフ。福島空港も早期に二、五〇〇坪にしなければならぬ」と話し合う。

午後三時過ぎの便で羽田へと向かう。何ごとも無く羽田空港に到着し解散、旅のなごりを惜しみながら家路についた。

会員同志のコミュニケーショが深まったことを最後に記し、終りにしたいと思えます。（参加者代表・書き人知らず）

日本建築の原点

萩は毛利藩三十六万石、日本の夜明けとも言われた明治維新の指導者が数多く出た。吉田松陰をはじめ木戸孝允、高杉晋作、千原札之



出雲空港ターミナル正面

縁をもじって五円、充分にご縁を十五円、始終ご縁を四十五円。そしてこのでのかしわ手は自分と相手の分を二回つつパンパンと打ち鳴らすのが習わし。めったに行けるところではないので、まとめてお願いをして大社を後にした。大社を後に車は進む。JR大社駅（大正十三年に改築された神社様式を取り入れた珍しい木造建築）を左手に見ながら最終目的地出雲空港（第三種空港）へと向かう。滑走路は短く近くに宍道湖があるため飛行機は堤防に向かってテイクオフ。福島空港も早期に二、五〇〇坪にしなければならぬ」と話し合う。

午後三時過ぎの便で羽田へと向かう。何ごとも無く羽田空港に到着し解散、旅のなごりを惜しみながら家路についた。

会員同志のコミュニケーショが深まったことを最後に記し、終りにしたいと思えます。（参加者代表・書き人知らず）

社会のニーズに応え
省エネに貢献する-----Aichi

各種トランスの **受知電機**
高圧スイッチの **大垣電機**

(発売元)
受知電機商事(株) 仙台営業所
仙台市青葉区宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社
東北三菱電機商品販売株式会社

福島支店 TEL(0245)34-7121
郡山支店 TEL(0249)59-6060
いわき支店 TEL(0246)26-0211
会津支店 TEL(0242)27-4425
原町営業所 TEL(0244)22-8821

TAKAOKA

フル容量で、フルラインアップ

無停電電源装置
グリーンUPS
●グリーンUPS 3KV

■低損失形変圧器
■課電表示器
■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える
株式会社 高岳製作所
福島営業所 TEL0249(33)7709
〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

時代が、熱い注目。
HIDライティング。

道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

●アイ マルチハイエース ●アイ スペシャルクス
●アイ クリーンエース ●アイ サンルクスエース

光の総合メーカー
EYE 岩崎電気

本社/〒105 東京都港区芝3-12-4
☎03(3452)5351(大代)
郡山営業所/〒963 郡山市青葉区1-21-17
☎0249(33)5308(代)



常盤電設産業株式会社

いわき市佐糠町八反田77
TEL(0246)62-4151(代)



齋藤正良社長

「人財」教育が基本

「顧客第一主義に徹し、社業を通じて社会に貢献する」を社是に、①良い工事②適正価値での取り引き③お客様に良く説明し納得していただく④を社訓に創業以来進んでまいりました。おかげさまで昭和五十四年の警成高校、元年七月のいわき南警察署建設電気工事、東洋建設電気工事、また二年には上野野中学校建設電気設備工事、いわき市の優良工事市長表彰をいただき、自社の施工技術に自信を深めております。

当社では、毎週月曜の朝に幹部社員の手合わせを行ってありますが、その席で私が繰り返しお話ししていることは「人(社員)を財産として扱わない」と

本協会 会員の

くま社自慢



吉田富房社長

吉田電工株式会社

福島市北五老内町7-5 I S M37ビル
TEL(0245)33-3731

V-1 確立へ全力

当社は今年五月をもって創業四十周年を迎えます。これを契機に職場環境改善とV-1(ビジュアルライデンティティ)の確立のために全力を挙げています。その第一弾として、昨年は本社事務所を移転しました。福島市小倉寺の旧事務所が老朽化した上に手狭になってきたことから、建て替えも検討したのですが、イメージチェンジの上から、市の中心部に近い北五老内町の新しいビルに入りました。広さが倍になったこともあり、事務所内も機能的なデザインとし仕事スペースばかりでなく、コミュニケーションのスペースもゆとりと確保しましたので社員から好評です。社員の士気向上にも運動しているように思われます。また交通の便も良く駐車場も確保されていますから、お客様が気軽に立ち寄ってくださいます。情報が集まりやすくなる形になりました。

目下、五月の式典に向けてシンボルマークや会社案内等の制作を進めております。企業を支える人材の確保に向けてこうした条件整備をさらに進めます。

創業である吉田電工七代会長は「より良い環境づくりを奉仕する企業」であることと経営理念に打ち出し、今日の姿ができています。今後も電気設備を通じてアメニティを提供していくために、専門分野での技術力アップに取り組みたいと思っております。例えるならば総合病院から専門病院への転換ですね。それが長期ビジョンを確立することにもつながると思っております。

「顧客第一主義に徹し、社業を通じて社会に貢献する」を社是に、①良い工事②適正価値での取り引き③お客様に良く説明し納得していただく④を社訓に創業以来進んでまいりました。おかげさまで昭和五十四年の警成高校、元年七月のいわき南警察署建設電気工事、東洋建設電気工事、また二年には上野野中学校建設電気設備工事、いわき市の優良工事市長表彰をいただき、自社の施工技術に自信を深めております。

当社では、毎週月曜の朝に幹部社員の手合わせを行ってありますが、その席で私が繰り返しお話ししていることは「人(社員)を財産として扱わない」と

白河支部

顔を鵜と亀の表現で描いた縁起の良い白河ダルマ。今はかなり遠方の地域にまで名が響いております。シーズンオフには選挙用として珍重されてもいる様です。各地で開かれる祭り、露店商の賑わい。白河も祭力団締め出しに市がたつたわけですが、ハタと困ったのが仮設の電気設備。以前は全て番師の親分が取り仕

ダルマ市に協力

顔を鵜と亀の表現で描いた縁起の良い白河ダルマ。今はかなり遠方の地域にまで名が響いております。シーズンオフには選挙用として珍重されてもいる様です。各地で開かれる祭り、露店商の賑わい。白河も祭力団締め出しに市がたつたわけですが、ハタと困ったのが仮設の電気設備。以前は全て番師の親分が取り仕

親善ゴルフコンペ

この度当支部は、協会員の大部隊を編成し高所作業車も数台出動させての大作戦を展開いたしました。今回工事は町内の外路灯ポールを活用し、使用重点箇所への盤の取り付け、祭りの折には随時使用出来る様に設置し恒久的な設備といたしました。今回の工事業者のまとまりを充分に発揮する事が出来、又市役所の方、町内の方々にも十二分に我々の存在をPR出来たものと自負して居ります。盛会のうちに終了致しました。

技術講習会開く

雪国会津にも春遠からじの感が致します近頃です。会津支部では、恒例となつております県側との技術講習会を二月二十八日に県側から建築次長さん以下三名の講師の方々に御出席頂き、準備員合わせて十八名の出席で六項目の議題について、技術面、経営面、県側の要望等を二時間半にわたり熱心に質疑応答を行いました。大変意義のある講習会となり、盛会のうちに終了致しました。

現場研修を実施

県電設業協会相双支部技術委員会(八巻正隆委員長主催)による技術研修会が二月二十八日、相双支部会員と相馬地区電設業組合と合同で原町建設事務所担当者を招き行われた。

この研修会は支部の重点事業として毎年実施しているもので、この日は会員企業の技術者約三十名が出席し現場の研修とこれまでの検査結果に基づき、県の担当者との技術懇談会を行った。

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修を実施

県電設業協会相双支部技術委員会(八巻正隆委員長主催)による技術研修会が二月二十八日、相双支部会員と相馬地区電設業組合と合同で原町建設事務所担当者を招き行われた。

この研修会は支部の重点事業として毎年実施しているもので、この日は会員企業の技術者約三十名が出席し現場の研修とこれまでの検査結果に基づき、県の担当者との技術懇談会を行った。

現場研修は鹿島町に進め

相双支部

この研修会は支部の重点事業として毎年実施しているもので、この日は会員企業の技術者約三十名が出席し現場の研修とこれまでの検査結果に基づき、県の担当者との技術懇談会を行った。

現場研修は鹿島町に進め

親善ゴルフコンペ

この度当支部は、協会員の大部隊を編成し高所作業車も数台出動させての大作戦を展開いたしました。今回工事は町内の外路灯ポールを活用し、使用重点箇所への盤の取り付け、祭りの折には随時使用出来る様に設置し恒久的な設備といたしました。今回の工事業者のまとまりを充分に発揮する事が出来、又市役所の方、町内の方々にも十二分に我々の存在をPR出来たものと自負して居ります。盛会のうちに終了致しました。

技術講習会開く

雪国会津にも春遠からじの感が致します近頃です。会津支部では、恒例となつております県側との技術講習会を二月二十八日に県側から建築次長さん以下三名の講師の方々に御出席頂き、準備員合わせて十八名の出席で六項目の議題について、技術面、経営面、県側の要望等を二時間半にわたり熱心に質疑応答を行いました。大変意義のある講習会となり、盛会のうちに終了致しました。

現場研修を実施

県電設業協会相双支部技術委員会(八巻正隆委員長主催)による技術研修会が二月二十八日、相双支部会員と相馬地区電設業組合と合同で原町建設事務所担当者を招き行われた。

この研修会は支部の重点事業として毎年実施しているもので、この日は会員企業の技術者約三十名が出席し現場の研修とこれまでの検査結果に基づき、県の担当者との技術懇談会を行った。

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め

現場研修は鹿島町に進め



電気技術総合コンサルタント!!

自家用電気施設のご相談、お気軽に、ご相談下さい。

社団法人 **東北電気管理技術者協会**

福島県支部 いわき市好間町上好間東14 電話0246-36-2105
 福島電気管理センター 福島市笹谷桜木37-4 電話0245-57-5877
 いわき電気管理センター いわき市好間町上好間馬場前39 電話0246-36-2105
 若松電気管理センター 会津若松市日新町1-39 電話0242-28-7848
 原町電気管理センター 原町市国見町二丁目51-3 電話0244-22-3074
 郡山電気管理センター 郡山市水門町8 電話0249-44-3431
 事業本部：仙台市青葉区花京院二丁目11-11プレジール仙台ビル 電話022-261-6015

配分電盤専門メーカー

営業品目
屋内外キュービクル・高低圧配電盤
各種自動制御盤・各種分電盤

福陽電機製作所

福島市天神町10番41号
TEL0245-34-1528 FAX0245-33-8590

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-L形

戸上電機製作所

仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル
☎022(261)2261 Fax022-261-2263

配電盤専門メーカー

Funukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイコンコンピュータ・FMAC-μSシーケンスコントローラ
F55-8A自動率制御継電器・データログ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社

代表取締役社長 茂泉 嘉佐

本社 仙台市宮城野区曙町2丁目10 TEL(022)236-3327(代)983
工場 仙台市宮城野区曙町2丁目10 TEL(022)236-6317(代)983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市岩瀬町11-231 TEL(0249)34-0859(代)963
所長 松田 貴光

高低圧配電盤・制御盤・監視盤・計装盤・分電盤

株式会社山形電機製作所

福島営業所 所長 高橋 実

福島市大森字宮ノ前55-14 〒960-11
TEL(0245)46-1321 FAX(0245)46-1322

支店・営業所/東京・仙台・札幌・山形・秋田・岩手・福島
工場/山形・北海道千歳

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

◆設計製造品目◆
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他

株式会社 三陽電機製作所

〒971 いわき市鹿島町久保一丁目1番地の1
TEL(0246)58-3801(代)
FAX(0246)58-3019